

2023年7月7日

報道関係者各位

STOCK EYE シリーズにクラス最大級 171L^{※1}の冷凍室を備えた
「大型冷蔵庫 453L・503L」 8機種を新発売
～共働き世帯の「タイパ・時産」「節約」需要に対応～



アイリスオーヤマ株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：大山 晃弘）は、冷蔵室内の食材をスマートフォンで確認できる STOCK EYE（ストックアイ）シリーズに、このクラスでは最大級となる 171L^{※1}の冷凍室を備えた「大型冷蔵庫 453L・503L（カメラ非搭載・カメラ搭載）」8機種を新たに追加します。2023年7月中旬よりカメラ非搭載モデル4機種を、8月下旬よりカメラ搭載モデル4機種を全国の家電量販店、インターネットサイト、及びホームセンターを中心に順次発売します。

新型コロナウイルスが 5 類感染症に移行したことで外出機会が増加し、共働き世帯や若者世帯を中心に、かけた時間に対する満足度（タイム・パフォーマンス）や家事の効率化により他のことに使える時間を増やすこと（時産）への関心が高まっています。そのため当社では、料理を一度にまとめて作り冷凍保存することで、より多くの食材や料理を保存できる大容量の冷凍室を備えた冷蔵庫に対する需要が増えるを見込んでいます。

また、近年の円安や燃料の高騰により消費者物価の高騰に歯止めがかからず、子育て世帯を中心に家庭における節約意識がより高まり、食費を節約するために、まとめ買いにより無駄なものを買う機会を少なくしたい、食材の二重買いをなくしたいといったニーズも高まっています。

今回発売する「大型冷蔵庫 453L・503L」は、買い物カゴ 2.4 個分^{※2}相当の食品を冷凍保存でき、急速冷凍室なども合わせた 171L^{※1}の冷凍室容量は同クラス最大級で、453L は 400L クラスながら一般的な 500L クラスに相当する冷凍室容量です。カメラ搭載モデルは冷蔵室に 3 機のネットワークカメラを搭載し、左ドアポケットと引き出し内を除いた冷蔵室の中身を少ない死角で撮影できます。撮影した写真は、スマートフォン上の専用アプリを利用して外出先からでも確認できます^{※3}。453L は本体の高さが約 170cm と庫内最上段の棚も見やすく手が届きやすいため、冷蔵室を無駄なく有効に活用できます。

当社は今後も生活者の暮らしに密着した商品開発を行い、快適な生活の実現に貢献していきます。

※1：冷凍室、急速冷凍室、製氷室の定格内容積を合計した総容量を表しています。

※2：冷凍室単体の実収納容量が 81L の本製品で、買い物カゴ容量を約 33L とした場合。

※3：冷蔵庫内カメラ取付位置の都合上、冷蔵庫が全て見えるわけではありません。

■商品特長

【8機種共通】

1. 同クラス最大級の171L^{※1}冷凍室で、作り置きや買い溜めが増えても安心

【453L（カメラ搭載）・503L（カメラ搭載）のみ】

2. 広い庫内でも少ない死角でくまなくチェック

【453L（カメラ搭載）・453L（カメラ非搭載）のみ】

3. 本体高さ約170cmで、最上段の棚も見やすく手が届きやすい

【8機種共通】

1. 同クラス最大級の171L^{※1}冷凍室で、作り置きや買い溜めが増えても安心

冷凍室は合計約171L^{※1}と、同クラス帯で最大級を確保し、買い物カゴ2.4個分^{※2}相当の食品を収納できるため、作り置きや買い溜めが増えても安心です。453Lは、400Lクラスながら一般的な500Lクラスに相当する冷凍室容量です。引き出しは、奥まで出し入れがしやすいフルオープンスタイルで、小物収納に適した深さ約5cmのトレーや、大物や箱物など背の高い食品の保存に便利な深さ約20cmのケースなど3段に分かれており、食材の大きさに合わせて整理・収納できます。



【453L（カメラ搭載）・503L（カメラ搭載）のみ】

2. 広い庫内でも少ない死角でくまなくチェック

カメラ搭載モデルは、ネットワークカメラを左ドアに2機、天井に1機、高さを変えて配置することで、冷蔵室の上段・下段・奥・右ドアポケットの広範囲をより少ない死角で撮影します。撮影した画像は、外出先からでも対応するアプリを通じてスマートフォンで確認できます^{※3}。



【453L（カメラ搭載）・453L（カメラ非搭載）のみ】

3. 本体高さ約170cmで、最上段の棚も見やすく手が届きやすい

453Lは、本体の高さを同クラス帯よりも10cmほど抑えた約170cmにしたことで、庫内の最上段の棚も見やすく手が届きやすいので、冷蔵庫内を無駄なく有効に活用できます。



■その他の特長

- ・本体は、前扉素材が「白ガラス」と「黒板金」の2種類のデザインを展開します。
- ・「急速冷凍機能」は冷却時間を通常の約40%短縮^{※4}することで、より美味しさを残して冷凍します^{※5}。
- ・野菜室に加え、冷蔵室内に薬物野菜の保存等に適した「低温野菜室」を確保。野菜から出る水分を室内から逃さず低温高湿環境にすることで、最大約7日間長持ちしやすくします^{※6}。
- ・微凍結・チルド切替室は、完全に凍らせないことで肉や魚の鮮度を落ちにくくする^{※7}「微凍結設定（約-2℃～0℃）」と、刺身や加工食品の保存に適した「チルド設定（約0℃～3℃）」を切り替えて使用できます^{※8}。

※1：冷凍室、急速冷凍室、製氷室の定格内容積を合計した総容量を表しています。

※2：冷凍室単体の実収納容量が81Lの本製品で、買い物カゴ容量を約33Lとした場合。

※3：冷蔵庫内カメラ取付位置の都合上、冷蔵庫が全て見えるわけではありません。

※4：【試験方法】環境温度約20℃。豚ひき肉約200gについて食材中心温度約-1℃から-5℃になるまでの時間の比較。（当社調べ）

【試験結果】急速冷凍時約92分、通常冷凍時約155分。

※5：【試験方法】牛肉約150gを本製品の急速冷凍室と冷凍室それぞれで冷凍。7日間保存後（急速冷凍室のものは1日後に冷凍室に移動）約3時間常温解凍した際の100gあたりのドリップ量を比較。（当社調べ）

【試験結果】急速冷凍時約3.7g、通常冷凍時約4.8g。運転状況や食品の種類、状態や量により、効果は異なります。

※6：【試験方法】ほうれん草を本製品の低温野菜室と低温野菜室非搭載の当社従来品冷蔵ケースそれぞれで7日間保存後（ともにケース満載にして保存）の100gあたりの重量変化を比較。（当社調べ）

【試験結果】低温野菜室保存後約-1.1g、通常冷蔵保存後約-24.6g。低温野菜室は、夏野菜など低温障害を起こしやすい食材の保存には向きません。運転状況や食品の種類、状態や量により、効果は異なります。

※7：【試験方法】①イワシをチルド室と微凍結室で7日間保存する前後のK値（値が低いほど高鮮度を表し、60%で初期腐敗を表す）を比較。

【試験依頼先】（一財）日本食品分析センター

【試験結果】①初期値：25%、7日後：チルド保存後55%、微凍結保存後44%（試験成績書発行番号：第23001407001-0101号）

運転状況や食品の種類、状態や量により、効果は異なります。賞味期限、消費期限を延ばす効果はありません。

※8：微凍結の機能はカメラ搭載モデルでのみ使用できます。カメラ非搭載モデルは、チルド室としてのみ使用できます。

■商品仕様※9

型番	カメラ非搭載	IRGN-45A-W	IRSN-45A-B	IRGN-50A-W	IRSN-50A-B
	カメラ搭載	IRGN-C45A-W	IRSN-C45A-B	IRGN-C50A-W	IRSN-C50A-B
商品画像					
外形寸法	幅685×奥行699×高さ1701mm			幅685×奥行699×高さ1833mm	
本体質量	約114kg	約108kg	約121kg	約115kg	
前扉素材	白ガラス	黒板金	白ガラス	黒板金	
ドア数/ドアタイプ	6ドア/フレンチドア（観音開き）				
定格内容量※10	全定格内容積	453L		503L	
	冷蔵室	216L		266L	
	うちチルド室	9L			
	うち低温野菜室	20L			
	冷凍室	132L			
	野菜室	66L			
	急速冷凍室	24L			
	製氷室（自動製氷機能付き）	15L（最大約120個貯氷可能）			
冷凍室の性能※11	記号	✳️*** フォースター			
	冷凍負荷温度（食品温度）	-18℃以下			
	冷凍食品の保存期間の目安	約3か月			
定格電圧	AC100V				
定格電源周波数	50/60Hz				
霜取装置入力	180W				
省エネ基準達成率（2021年度）	100%				
年間消費電力※12	290kWh/年		304kWh/年		
電源コード長さ	約2.3m				
参考価格（税込）	オープン価格				
発売予定日	7月中旬より順次		8月下旬より順次		

※9：商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※10：定格内容積は、日本産業規格（JIS C 9801-3:2015）に基づき、庫内の温度制御に必要なでない部品（ケースなど）を外した状態で出しています。

※11：冷凍室の性能は、日本産業規格（JIS C 9607）に基づき表示しています。また、冷凍室の性能は記号によって区分表示しています。記号ごとの性能は、日本産業規格（JIS C 9607）に規定された試験条件で試験したときの冷凍負荷温度（食品温度）を表します。ただし、貯蔵期間は食品の種類、冷凍室に入るまでの温度、使用条件などによって変わるため、一応の目安としてご覧ください。

※12：カメラ搭載モデル 4 機種は、カメラ機能をオンにした際に消費電力量が約 4%増加します。年間消費電力量は、日本産業規格（JIS C 9801-3:2015）に基づき表示しています。実際の消費電力量は、使用条件によって変動します。

J-Moss（JIS C 0950:2021）の規定に基づき、対象となる 6 物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB・PBDE）の含有について情報を公開しています。詳しくはホームページをご覧ください。

https://www.irisohyama.co.jp/company/socialactivity/j_moss/